

3. 案件

(1) 長岡第八小学校(北・南棟)耐震化工事

意見・質問	回答等
<p>○当初の入札公告では最低制限価格覧に低入札価格調査制度適用と書いてあるが、抽出案件書を見ると調査基準価格となっていて金額が書いてある。これはどういう意味なのか。</p> <p>○低入札調査基準価格の公表は何時行うのか。業者には基準価格は事前にわかるか。調査基準価格を下回った場合は調査を行うのか。その調査はどのような内容か。</p> <p>○調査基準価格は算定式等があって誰でも算定できるのか。</p> <p>○入札参加資格の施工実績はH13年4月1日以降と固定化されており、今年の場合では15年前までの実績となり長すぎると感じる。もう少し短い期間にした場合に不都合があるのか。今後は時の流れに合わせた対応も必要と考える。</p> <p>○経営規模等評価結果通知の総合評定値(P点)が1,100点以上とは、どの程度の工事内容か。点数の縛りが入札参加資格を認めた業者が3社と少ない理由か。</p> <p>(委員長まとめ) 入札参加資格での施工実績の期間は、見直し等も含め適正な期間について運用するように注意願います。 なお、入札に関する手続き、契約に至った経緯など、特に問題となるものは無いと結論付けます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 本市では全ての一般競争入札で最低制限価格は、低入札価格調査制度を適用しています。低入札価格調査制度では、設計額から調査基準価格を求め、入札の結果、この金額を下回った場合には、実際に工事ができるかの調査を行う基準にしています。この案件でも調査基準価格を適用し金額は公表しています。 • 調査価格は入札時にしか公表しないので、事前に業者にはわかりません。入札時にチェックを行い、後日、経営状況等の書類提出及びヒヤリングを実施し、総合的な観点から妥当性が確認できた場合は契約を行います。 • 算定式はありますが、一定の率では無いので業者での算定は難しいと考えます。 • H21年度までは過去10年間の施工実績としていましたが、公共工事が減って来ていたので、実績を提出できない業者がいたことから、その後はH13年4月までに固定化してきました。国では15年間で固定されています。今後の議論となりますが、施工実績期間は品質確保とのバランスも踏まえて検討したい。 • 工事内容から一定規模以上の業者に施工を求めました。対象となる登録業者は29社あったので問題は無いと判断しましたが、結果として3社しか応募がありませんでした。

(2) 長岡第六小学校 (北・南西棟) 耐震化工事

意見・質問	回答等
<p>○本件では申し込みは7社であったが、その内辞退者が3社と多いが、その理由は何であったとお考えか。</p> <p>○辞退者の内の1社は第八小学校を落札したから辞退したのか。</p> <p>○工事の内容や規模等は「第八小学校」とほぼ同等と見受けられるが、本件では施工実績が2億円から1億円に、総合評定値 (P点) が1,100点以上から830点以上へと緩和した理由は何か。また、入札方式も「一般競争入札」から「条件付一般競争入札」となっているが、その理由は何か。</p> <p>○落札金額が最低制限価格に近い付近での落札となっている。</p> <p>(委員長まとめ) 落札率については、少し低いようですが、入札に関する手続き及び、契約に至った経緯など、特に問題となるものは無いと結論付けます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入札への参加表明した後に図面等の閲覧を行い積算するので、積算した結果により辞退したことも考えられます。 ・理由はわからないが1社は他の案件を落札した後での入札で有ったので、辞退したものと推測しています。 ・税込の予定価格が3億円を超えるか、それ以下かの違いにより、総合評定値は変わり、入札方式も「一般競争入札」から「条件付一般競争入札」へと変わります。 ・最低制限価格は入札した金額に基づき算定を行いますので、事前に最低制限価格を算定することはできません。

(3) 緑地空間 (拠点 3) 整備工事

意見・質問	回答等
<p>○本工事については、土木一式で発注されているが、工事件名や工事概要及び起工している課名から判断すれば、造園工事で良いのではと思うが、なぜ、造園工事ではなく土木一式で発注された理由は何か。</p> <p>(委員長まとめ) 落札率については、少し低いようですが、入札に関する手続き及び、契約に至った経緯など、特に問題となるものは無いと結論付けます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 工事の内容は土木一式が大半を占めていたことから土木一式として発注しました。

(4) 今里 1 丁目地内配水管布設替工事

意見・質問	回答等
<p>○入札金額が 8 社とも似かよっていると思う。 その理由は何か。</p> <p>○施工実績が他の工事と比べて、過去 3 年間では期間が短すぎると感じるが支障は無いのか。</p> <p>(委員長まとめ) 落札率については、少し高いようですが、入札に関する手続き、契約に至った経緯など、特に問題となるものは無いと結論付けます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 全て地元の水道業者であることと材料も規格品であること、歩掛も厚生労働省のものを採用し他の業種とは違うもので積算していることなどから、ある程度は研究尽くされているものと考えています。 結果として、似かよったものに成ったものと推測しています。 • 水道の管工事については、継続して毎年度発注されており、施工実績は求めやすいことから 3 年間でも特に問題は無いものと判断しています。

(5) 西代公園管理棟新築工事

意見・質問	回答等
<p>○当初の条件付一般競争入札が取止めとなった場合は、必ず指名競争入札となるのか。</p> <p>○指名競争入札とされましたが、どの様な点を考慮したのか。 今後は予め余裕を持って入札のスケジュールを組めば不落の場合でも、指名競争入札以外を採用出来ると思われるので、今後は入札スケジュールにも留意願いたい。</p> <p>(委員長まとめ) 期間等について余裕があれば入札方法を変える必要はなかったと思われる。入札の期間設定も含めてのスケジュール調整に留意願う。 3社が辞退で残りの3社での入札であり、本件でも辞退者が多かったことと、落札率が他と比べても高いようですが、入札に関する手続き、契約に至った経緯など、特に問題となるものは無いと結論付けます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 入札を募って参加表明者がいなかったということで取止めとなりました。 この場合、仕様の見直し、設計内容の見直しも一つの方法ですが、入札方法を変えて入札を行うのも一つの方法となります。 • 当初の条件付一般競争入札で不成立となったことから、地域要件等の条件を広げての入札も選択肢としてはありました。しかし、この工事は補助事業でもあり、3月末の工期で完成しなければならない制約があるので、可能な限り入札期間の短縮を行い、工期への影響が最も少なくなる方法として、指名競争入札を採用しました。

(6) 市道 4 0 2 1 号線石畳舗道補修工事

意見・質問	回答等
<p>○本路線の補修工事では、必ずインジェクト工法でなければ成らないのか。</p> <p>○工法の特許が今年度で切れるとのことだが、次回以降は他の工法となるのか。</p> <p>(委員長まとめ) 随意契約については、特定の業者と競争を行わず契約することになりますので、今後においても特命随意契約に相応しいかを十分注意し、執行されますようお願いいたします。なお、入札に関する手続き、契約に至った経緯など、特に問題となるものは無いと結論付けます。 今後も随意契約を行った事案については、引き続き理由を公表することが重要だと思いますので、根拠規程の記載だけでなく随意契約理由を公表していただくよう意見を付したいと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • この道路はもともと歩行者用道路として施工されましたが、西側の府道と並行しているため、府道部の交通量の関係から、抜け道としての車両が多く痛みが激しい状況となっています。 幾つかの補修工法の中で、この工法が走行性、耐久性もあり採用しています。 なお、この工法は特許工法であります、今年で特許が切れます。 • 本路線は定期的な点検を継続して実施しています。今後は、他の工法も踏まえて維持管理を検討してまいります。